



第2弾始動—

琉球王国文化遺産集積・再興事業Ⅱ

令和5年度事業報告会

入場
無料

2024 **3/10** (日) 14:30 ~ 16:30 (開場 14:00)

琉球王国時代の美術工芸品において明らかになっていない技術・材料等を解明する復元製作や発信業務の展望の報告会を行います。

報告者

金工分野：久保智康（監修者 / 京都国立博物館名誉館員）

染織分野：篠原あかね（沖縄県立博物館・美術館）

発信分野：崎原恭子（沖縄県立博物館・美術館）

場所

沖縄県立博物館・美術館 講堂

定員

200人（当日先着順・予約不要）



交通アクセスはこちら



琉球王国文化遺産集積・再興事業とは？

近代化や戦争などで失った琉球王国時代にあった美術工芸品をつくる8つの技術=手わざ（絵画、木彫、石彫、漆芸、陶芸、染織、金工、楽器）を最新の研究成果に基づいて復元する事業です。平成27年～令和3年に第1弾実施、昨年度から新たに第2弾が始動しています。王国文化の体系化を図るものづくりや情報発信にも取り組んでいます。

主催：沖縄県立博物館・美術館

〒900-0006 那覇市おもろまち 3-1-1
TEL 098-941-8200 (代表)

(一財) 沖縄美ら島財団、(株) 国建
(株) MA2studio (共同企業体)

・当日発熱や体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。